

あなたの備えに応えるセミナー

「地震・豪雨につよい宅地とは？」

本年度の市民向けセミナーも、神戸市すまいの安心支援センター（すまいるネット）との連携セミナーとして、5月14日に開催しました。凶らずも平成23年3月11日の東日本大震災の後でもあり、市民の関心も高く『地震・豪雨に強い宅地とは？』とのセミナータイトルを受けて多くの方々にお集まり頂きました。講師の明石工業高等専門学校の鍋島康之先生のお話は市民の方にもわかりやすい言葉で地盤の仕組み、豪雨時の地盤の挙動、また、地名と地形との関係など解説して頂き有意義なセミナーとなりました。

参加者からの質問は、神戸市ハザードマップの浸水危険地域と液状化の関係・敷地が盛土か切土かを知る方法・N値と地盤の関係など多岐に渡る内容でしたが鍋島先生に丁寧に回答して頂きました

また、セミナー後の個別相談会にも3件の熱心な相談があり、講師の先生と世話人で協力して、時間の許す限り最後までお応えさせて頂きました。

- 日時：平成23年5月14日（土）14：00～16：00
- 場所：すまいるネットセミナールーム
- 参加費：無料
- 参加者：30名

「地震・豪雨につよい宅地とは？」明石工業高等専門学校 教授 鍋島康之氏



凶らずも、東日本大震災後2ヶ月の開催となり、宅地地盤の安全性に対する市民の関心は高く、ゲリラ豪雨への配慮も案内にうたったことで、定員に近い申し込みがありました。参加者の皆さんへのアンケートでも、「わかりやすかった」との良好な反応を頂きました。



熱心な質問が多く出されました

すまいるネット連携セミナー： 神戸市すまいの安心支援センター（すまいるネット）が年1回、住まいに関する市民向けセミナーの企画を募集し、採択した団体と連携し開催するセミナー。講師費用や会場、受付事務などをすまいるネットが支援。毎年10団体ほどが採択され連携セミナーを開催している。